

Ⅶ. 評価業務

平成15年度、県内7試験研究機関の連携強化に伴い、試験研究機関の評価体制が整備され評価を受けた。

1. 研究推進委員会

1-1 長崎県試験研究機関研究推進委員会

| | |
|-------|---|
| 目的・役割 | 主に連携プロジェクト研究及び特別研究について、テーマ選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。 |
| 委員 | ○ 科学技術振興課、関係機関（財団等）産業界、大学等で構成（14名） 池上 国広（委員長：長崎総合科学大学・工学研究センター長） 徳田 君代（三菱重工(株)長崎研究所・所長） 坂井 俊之（長崎工業会・会長） 小林 光彦（(財)長崎県産業振興財団・常務理事） 徳島 惇（(社)長崎県水産開発協会・会長） 飯笹 謙二（長崎県農業会議・事務局長） 小路 武彦（長崎大学大学院・教授） 奥 恒行（県立長崎シーボルト大学看護栄養学部・教授） 佐古 宜道（佐賀大学農学部・名誉教授） 坂本 統徳（政策調整局・理事） 江頭 誠（長崎大学地域共同研究センター・センター長） 上田 成一（県立長崎シーボルト大学看護栄養学部・教授） 芦田 勝朗（(独)水産総合研究センター西海区水産研究所・企画連絡室長） 門馬 信二（農業技術研究機構九州沖縄農業研究センター・企画調整部長） |
| 期日・場所 | 1. 第1回長崎県試験研究機関研究推進委員会 日時:平成15年8月19日10:00～17:00 場所:長崎県農協会館601会議室（長崎市出島町1-20） 2. 第2回長崎県試験研究機関研究推進委員会 日時:平成16年3月18日13:30～17:30 場所:長崎県農協会館601会議室（長崎市出島町1-20） |
| 内容 | 1. 第1回長崎県試験研究機関研究推進委員会（議題等） (1) 評価制度説明 (2) 分野別研究推進委員会報告 (3) 平成16年度特別研究計画評価（窯業技術センター該当課題無し） (4) 平成16年度連携プロジェクト研究評価 生理活性機能を持つ粘土鉱物系有機無機複合材料の開発と応用 （主幹：窯業技術センター 説明：阿部専門研究員） (5) 総合討議 |

| | |
|-------|---|
| | <p>(評価結果)</p> <p>連携プロジェクト研究3 課題採択</p> <p>(1) 生理活性機能を持つ粘土鉱物系有機無機複合材料の開発と応用 (主幹：窯業技術センター)</p> <p>(2) バイオマスを有効利用した循環型モデル地域づくり (主幹：衛生公害研究所)</p> <p>(3) ICタグ利用の養殖魚等履歴表示システムの開発 (主幹：総合水産試験場)</p> <p>2. 第2回長崎県試験研究機関研究推進委員会 (議題等)</p> <p>(1) 平成16年度新規連携プロジェクト研究修正内容等説明 (3 課題) 生理活性機能を持つ粘土鉱物系有機無機複合生理活性ナノシート材料の開発と応用 (主幹：窯業技術センター 説明:阿部専門研究員)</p> <p>(2) 平成16年度新規特別研究修正内容等説明質疑 (窯業技術センター該当議題無し)</p> <p>(3) 連携分野課題評価委員会の提案紹介</p> <p>(4) 平成15年度現行プロジェクトの概要説明</p> <p>(5) 平成15年度後期FS研究の進捗状況</p> <p>(6) 平成17年度の研究の重点分野について</p> <p>(7) 評価制度について意見交換</p> |
| 職 員 名 | 福村喜美子、山下行男、阿部久雄 |

1 - 2 分野別研究推進委員会（工業分野）

| | |
|-----------------|---|
| 目的・役割 | 主に経常研究について、テーマ選定のための評価と内容の磨き上げ、進捗に関する助言を行う。 |
| 委員 | <p>○科学技術振興課、事業主管課、公設試、産業界、大学等で構成（委員10名）</p> <p>江頭 誠（委員長：長崎大学地域共同研究センター長・教授） 日高 一憲（国立佐世保工業高等専門学校総合技術教育研究センター・センター長・教授）</p> <p>立山 博（産業技術総合研究所基礎素材研究部門・副研究部門長） 鍋山 徹（日本政策投資銀行九州支店企画調査課・課長） 谷 澄雄（長崎県デザイン振興会議・会長） 長渡 三郎（(財)長崎県産業振興財団技術支援部・部長） 住谷 安史（長崎県商工労働部産業振興課・課長） 稲田 雅厚（長崎県政策調整局科学技術振興課・課長） 森田 英毅（長崎県工業技術センター・所長） 福村喜美子（長崎県窯業技術センター・所長） 坂本 統徳（長崎県政策調整局・理事（科学技術振興担当） （オブザーバー）</p> |
| 期日・場所 | <p>1. 第1回分野別研究推進委員会 日時：平成15年7月22日10:00～17:00 場所：工業技術センター大会議室</p> <p>2. 第2回分野別研究推進委員会 日時：平成16年2月18日13:30～17:30 場所：工業技術センター大会議室</p> |
| 内容（窯業技術センター分記載） | <p>1. 第1回分野別研究推進委員会</p> <p>(1)平成14年度終了課題報告（4課題、説明：山下研究企画課長）</p> <p>①天草だて強化磁器素材の開発 ②非品質化技術を用いた低温焼結セラミックスの開発 ③抗菌材の製造技術に関する研究 ④新製品（デザイン）の開発（癒し系用品の開発、ユニバーサルデザイン製品の開発、ガラスと磁器の融合化による製品開発）</p> <p>(2)平成16年度新規研究課題説明（経常研究）</p> <p>①食器洗浄機対応食器の開発（説明：兼石専門研究員） ②鋳込み成形による磁器パイプ製造技術の開発（説明：久田松研究員） ③貯水機能を持つ屋上床タイル製造技術の開発（説明：矢野専門研究員） ④製品の「使いやすさ」と形状設計技術に関する研究（説明：桐山研究員）</p> <p>(3)平成16年度継続研究課題説明（連携プロジェクト研究） 生理活性機能をもつ粘土鉱物系有機無機複合材料の開発と応用 （説明：阿部専門研究員）</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>2. 第2回分野別研究推進委員会</p> <p>(1)平成16年度新規研究課題（修正後）の説明 （4課題、説明:山下研究企画課長）</p> <p>(2)平成15年度継続研究課題説明（1課題） 半導体型においセンサを応用した揮発性有機化合物の高感度モニタリング技術の開発（説明:永石研究員）</p> <p>(3)課題評価委員会における結果説明と、見直しが必要であると判定された課題への助言（1課題） アルミナ強化磁器の品質向上（説明:秋月研究員）</p> |
| 職員名 | 福村喜美子、福永昭夫、山下行男、大串邦男、兼石哲也、矢野鉄也、阿部久雄、久田松学、永石雅基、桐山有司、秋月俊彦 |

2. 評価委員会

2-1 課題評価委員会（工業分野）

| | |
|-------|---|
| 目的・役割 | <ul style="list-style-type: none"> 研究テーマの厳正な評価（中間評価 事後評価）を行う 研究原簿の設定目標並びに進捗度から評価を行う |
| 委員 | <p>○関係機関（財団等）、大学、産業界、公募委員で構成（委員7名）</p> <p>玉利 正人（委員長：長崎大学教育学部・教授）</p> <p>長田 純夫（NPO法人長崎県科学・産業技術推進機構・理事）</p> <p>芝崎 靖雄（(独)産業技術総合研究所 産学官連携部門・産学官連携コーディネータ）</p> <p>鈴木 重郎（(財)長崎県産業振興財団 佐世保事業所・所長）</p> <p>宮本 憲（宮本電気㈱・代表取締役）</p> <p>石松 隆和（長崎大学工学部 機械システム工学科・教授）</p> <p>中尾 和弘（公募委員「技術コーディネーター」）</p> |
| 期日・場所 | <p>日時:平成16年1月20日 9:30～17:00</p> <p>場所:工業技術センター大会議室</p> <p>※県試験研究機関課題評価委員会（連携分野）開催</p> <p>日時:平成16年1月27日 13:30～16:00</p> <p>場所:長崎県農協会館601会議室 （「藻場再生のための食害動物対策技術開発」に吉田研究員出席）</p> |

| | |
|-------|---|
| 内 容 | <p>(1)中間評価</p> <p>①機能性超微粒子材料の開発と応用に関する研究（説明：狩野研究員）</p> <p>②アルミナ強化磁器の品質向上（説明：秋月研究員）</p> <p>(2)事後評価</p> <p>①波長可変ガラスレーザーの開発（説明：吉田研究員）</p> <p>②無機材質の活用による閉鎖性水環境の窒素、リン除去技術開発（説明：阿部専門研究員）</p> <p>③非可塑性原料（エコ）を用いた乾式成型法による大型タイルの開発（説明：大串陶磁器科長）</p> <p>④印刷技術による新加飾技術の研究（説明：兼石専門研究員）</p> <p>⑤新製品（デザイン）の開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・焼成腰の強い磁器による注器の開発（説明：久田松研究員） ・花器に関するマーケティング調査と製品開発（説明：桐山研究員） |
| 職 員 名 | 福村喜美子、福永昭夫、山下行男、大串邦男、兼石哲也、阿部久雄、久田松学、永石雅基、桐山有司、秋月俊彦、吉田英樹、狩野伸自 |

2-2 分野別機関評価委員会（工業分野）

| | |
|-------|---|
| 目的・役割 | 業務【研究業務、技術サービス（技術指導、技術相談、依頼試験、開放設備機器利用等）と、その他の業務】の成果、並びに公設試のビジョンに対する進捗状況等の評価を行う（毎年評価） |
| 委 員 | <p>○関係機関（財団等）、大学、産業界、公募委員で構成（委員8名）</p> <p>玉利 正人（委員長：長崎大学教育学部・教授）</p> <p>長田 純夫（NPO法人長崎県科学・産業技術推進機構・理事）</p> <p>芝崎 靖雄（(独)産業技術総合研究所 産学官連携部門・産学官連携コーディネータ）</p> <p>鈴木 重郎（(財)長崎県産業振興財団 佐世保事業所・所長）</p> <p>宮本 憲（宮本電気㈱・代表取締役）</p> <p>石松 隆和（長崎大学工学部 機械システム工学科・教授）</p> <p>中尾 和弘（公募委員「技術コーディネータ」）</p> <p>小峰 義尚（公募委員 社会福祉法人じゅもん会・理事長）</p> |
| 期日・場所 | <p>日時：平成16年2月10日</p> <p>場所：工業技術センター大会議室</p> |
| 内 容 | <p>(1)窯業技術センター業務概要（説明：福村所長）</p> <p>(2)研究業務（事業含む）及び成果について（説明：福永次長）</p> <p>(3)技術サービス業務について（ 〃 ）</p> <p>(4)その他業務について（ 〃 ）</p> <p>(5)運営全般について（説明：福村所長）</p> <p>(6)評価制度について（総合討議）</p> |
| 職 員 名 | 福村喜美子、福永昭夫、勝見英俊、山下行男、大串邦男、兼石哲也、矢野鉄也、阿部久雄、永石雅基 |

3. 所内課題検討会

3-1 平成16年度新規研究課題検討会

| | |
|-----|---|
| 目 的 | 新規研究テーマの内容について、外部委員による研究推進委員会に諮る前に、センター内部で検討を行う。 |
| 委 員 | 所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名） |
| 期 日 | 第1回 平成15年5月8日 第2回 平成15年6月6日 第3回 平成15年6月27日 |
| 内 容 | 連携プロジェクト1課題、経常研究4課題、その他新製品・新技術共同開発事業及びはりつき事業（計7課題）、の内容についてヒヤリングを実施した。 |

3-2 平成15年度研究課題進捗状況検討会

| | |
|-----|--|
| 目 的 | 実施中の研究課題について、進捗状況の把握と中間評価、研究方法、内容の検討を行う。 |
| 委 員 | 所長、次長、科長、専門研究員で構成（8名） |
| 期 日 | 第1回 平成15年7月24日 第2回 平成15年10月28日 第3回 平成16年3月4日 |
| 内 容 | 無機材料開発関連6課題、陶磁器製品開発関連6課題、計12課題についてヒヤリングを実施した。 |